

様式 3(橋梁調査表)

橋梁別基本補正係数表 (K)

道路管理者名
管理担当事務所名
事務所コード番号

〔道路の種類
路線名
上り、下り及び方面
(上り・下り 方面)〕

1 対 照 番 号	2 地 点 距 離 (標)	3 橋 梁 名 (橋 長)	補正係数													23 制 限 標 識	24 交 通 規 制	25 日 交 通 量	26 迂 回 路								
			主 車 道			連 結 車 道			横 げ た			縦 げ た			全 車 両 共 通												
			単 車 道			d > 6.5m			d > 6m			d > 6m			d > 6m					A ~ C			A ~ C				
			A・C・B			A・C・B			A・C・B			A・C・B			A・C・B					A・C・D			A・C・D				

〔迂回路〕

〔備考〕

- (注) 1 橋梁名欄内には、適用示方書、橋格のうちで昭和14年2等橋及び大正15年2・3等橋並びに木橋石橋は*印で表示するものとする。
- 2 主桁、横桁、縦桁及び床版の各部材について支間及び間隔が異なる場合においては最小値のみを記入すること。
- 3 制限標識欄の標示トン数については既設のもののみトン単位として数値のみ記入すること。
- 4 迂回路は原則として当該橋梁箇所に限った迂回路がある場合に有とし、欄外の迂回路の欄に路線名を記載すること。

本表は、便覧のどこにそう
入すべきか次の空欄に指示
すること。
便覧
頁 前 後
の 後